

# 技術科「情報分野」の基礎用語集です。学年に関係なく、現代社会で生活する上での常識ですから、名称と意味を理解しておきましょう。

## ハードウェア

コンピュータの部品のうち、キーボードやスキャナーなどの入力装置や、ディスプレイやプリンタやスピーカなどの出力装置、通信ケーブルや、電力ケーブルや電源装置、基板の部分や、ハードディスクなど、実際に、物体として存在している部品を**ハードウェア**という。

## ソフトウェア

ハードウェアにたいして、ハードディスクなどで記憶した演算の手順やデータなど、また通信ケーブルから受け取った演算の手順やデータなど、演算の手順や制御の手順やデータなどを**ソフトウェア**という。

## オペレーティングシステム

ソフトウェアとハードウェアとのやりとりの仕方や、文字の表示や、計算の機能など、ほとんどのソフトウェアに必要な機能は、別個のソフトウェアではなく、**オペレーティングシステム**(operating system、略称は **OS**)と呼ばれる、基本機能をまとめたソフトウェアで処理をする。

## ファイル

コンピュータ上のデータで、何らかの役割を持った、まとまったデータの集まりの一つを**ファイル**(file)という。ファイルには、たとえば文書ファイルや画像ファイルや音声ファイルや動画ファイルなどがある。

## フォルダ

ファイルを似たファイルごとにまとめて分類できたら便利である。このようなことが**フォルダ**(folder)で可能である。フォルダの中にファイルを入れることが可能である。

## LAN

家庭内などで複数のパソコンでデータを共有したり、わざわざ全世界に開かれたインターネットを用いるのは手間がかかるしセキュリティ上にも問題があるので、家庭内などの狭い組織内での通信を行う際、パソコン用の通信機器はインターネットとは別に**LAN**(「ラン」、Local Area Network の略)というネットワークを構築できるようになっている。

## WAN

LANとLANを組み合わせた、LANよりも広いネットワークのことを**WAN**(「ワン」、Wide Area Network の略)という。

## インターネット

全世界と共有されたコンピュータ通信ネットワークが**インターネット**(Internet)である。実際に、日本国内のインターネットの情報は、サイト管理者などによる閲覧制限などが無ければ、原則として外国からも閲覧ができる。

## サーバ

ネットワークのサービスを提供するコンピュータおよびソフトウェアのことを**サーバ**(server)と言う。インターネットとのアクセスは、WWWサーバと呼ばれる、インターネットのサービスを行うコンピュータとアクセスを行っている。サーバ

は世界中の各所にある。

家庭用のパソコンからインターネットにアクセスするには、まず「**プロバイダ**」と呼ばれるインターネット通信サービスを提供する業者との契約が必要である。

## ルータ

通信信号に関する制御機器で、通信信号を必要な場所にだけ流し、情報が不必要な場所には流れないようにするための制御機器。インターネット接続をするには、まずパソコンを LAN ケーブルなどでルータに接続し、ルータがインターネット回線につながるのが一般である。

パソコンからインターネットを閲覧するには**ウェブ・ブラウザ**(Web browser)というソフトウェアを起動する。単に**ブラウザ**(browser)とも呼ばれる。ウェブブラウザには閲覧先のウェブページを表す URL(ユー・アール・エル、Uniform Resource Locator の略)の表示欄がある。URL の表示欄は、たいていブラウザの上の方にあり、「http://www.」などで始まる文字列が URL であることが多い。